

栄東まちづくり協議会・委員会議事録

日 時 2019 年 7 月 11 日（木）18:30～19:15

場 所 栄東まちづくり協議会会議室

出席者 辻本会長、田端副会長、辻副会長、林、野田、舘、宮島、鳥原、原田

監事 河田

傍聴人 5 名

● 定足数の確認

9 人中 9 人の出席で規約第 15 条第 2 項の規定（在籍会員の過半数の出席）により有効に成立

● 議題及び報告事項（別添資料参照）

● 議事要旨

議題：

1. 2019 年度の街路灯整備

2019 年度予算は 27 基 21,198,000 円。整備区間は栄 4 丁目であるが、未整備の栄 5 丁目にどのような街路灯がいいか、モデル整備プランを検討する。

・5 丁目歩道のない所に街路灯を設置できるのか。

→可能だと確認済みである。

2. 池田公園夏まつり

夏まつりは、屋台や盆踊りに加えて、外国籍の人が多く住む栄東らしい多文化共生事業としてバスケットボール 3by3、浴衣着付け体験を実施する。

(1) 新街路灯(66 本)にバナーを設置

バナーは数年使用できるよう、日付を入れず作成した。次年度以降の設置について、デザイン等含め検討する。

(2) 50 回記念としての取組

餅投げと記念紙発行（8 月末印刷完了予定、タブロイド様式）を進めている。

3. 7 月栄東まちづくりの会の報告

栄東まちづくりの会が毎月開催となった。従来、協議会の部会は部会員制で運営しており、部会で審議したことを知らないという人がいたり、会議数の増加を懸念する声が多かった。協議会や栄東のまちづくりにおいて、できるだけ多くの人数で効率よく話し合っていきたいと考え、協議会の事業についてまちづくりの会で話し合い、方向性を決定できないか模索している。7 月まちづくりの会での審議事項を報告する。

(1) 街路灯整備は先の報告の通り。

(2) 池田公園再整備

昨年までは大規模な再開発について検討した。その実現性やリスクを検討しながらも、今年度は小規模リノベーションとして、トイレ整備や緑化について検討したい。

・応急給水施設は久屋公園にあるが、池田公園にもあるといいのではないかと考えている。南池袋公園にもあるような防災トイレ設置も含めて進めていきたい。

・土木事務所に連絡ができていいのか。

→昨年度は計画前に連絡し、緑政土木や緑政利活用課に連絡しながら進めていた。今年も同様である。

(3) 多文化共生

夏まつりで実施する浴衣着付け体験など、文化交流・国際交流は大切であるが、外国籍の人々の日常の問題に寄り添った事業も必要だと考え、相談事業を昨年10月より始めている。相談事業でみえてきた課題の共有や解決のための事業や街づくりの多言語広報化も検討する。

(4) 防犯カメラ設置

中警察署と相談しながら、事業化を検討している。

(5) 防犯カメラ設置

児童遊園地照明の増設

昨年同様に照明の増設を計画している。

4. その他

(1) 栄東まちづくり協議会の会議(意思決定)に関する制度の検討

前回の協議会委員会で議題となった、栄東まちづくり協議会の会議(意思決定)に関する制度について、行政側職員の役割・立場は、協議会が立ち上がって数年しか経ってないことから、現状のままとする。総会と委員会の二重構造や部会の在り方についても構成団体で審議をしているが、決定はしていない。できるだけ多くの方の意見を協議会の事業に反映するために、まちづくりの会で部会の審議事項を相談しながら進めていきたい。